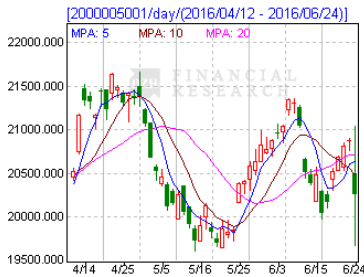


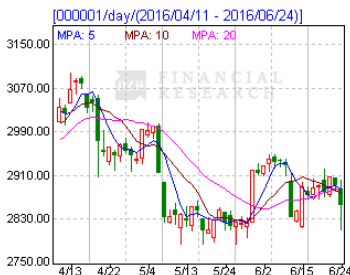


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源(01088)	13.34	5.87
2 中国工商银行(01398)	4.31	4.87
3 招商局国際(00144)	20.45	4.34
4 テンセント(00700)	173.80	2.90
5 CNOOC(00883)	9.29	2.88
6 ワーフ(00004)	45.30	2.84
7 恒隆地産(00101)	15.08	2.59
8 シパック(00386)	5.29	2.52
9 香港証券取引所(00388)	182.70	1.95
10 新世界発展(00017)	7.45	1.78

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国建設銀行(00939)	4.88	-3.37
2 Link REIT(00823)	49.70	-2.36
3 中国蒙牛乳業(02319)	12.82	-1.99
4 長江インフラ(01038)	69.90	-1.96
5 長江和記実業(00001)	87.00	-1.92
6 リー&フン(00494)	3.49	-1.69
7 チャイナ・モバイル(00941)	83.75	-1.35
8 恒安国際集団(01044)	68.30	-1.23
9 電能実業(00006)	70.00	-1.20
10 キャセイ・パシフィック(00293)	11.58	-1.03

▼今週の主なイベント

- 6月28日(火)
- 【米国】GDP改定値(1-3月)
- 7月1日(金)
- 【中国】製造業PMI(6月)
- 【香港】香港特別行政区設立記念日で休場

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,400.75	-610.32	-3.39	-1.55	-0.14	17,425.03
NASDAQ	4,707.98	-202.06	-4.12	-1.92	-5.98	5,007.41
日経225	14,952.02	-1,286.33	-7.92	-4.15	-21.44	19,033.71
上海総合	2,854.29	-37.67	-1.30	-1.07	-19.35	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,077.16	-40.16	-1.29	-1.07	-17.52	3,731.01
ハンセン	20,259.13	-609.21	-2.92	0.44	-7.55	21,914.40
H株	8,530.10	-254.97	-2.90	0.52	-11.71	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.4%高と小幅に反発、上海総合指数は1.1%安

香港市場ではハンセン指数が1週間で0.4%高と小幅に反発。英 EU 残留派議員の銃撃事件を受けた英 EU 離脱懸念の後退で買い戻しの動きが続き、ハンセン指数は23日まで5日続伸と堅調な値動きが続いた。ただ、開票で離脱派の優勢が伝わると24日には一転してリスク回避の動きが強まり、前日までの上昇分のほとんどを失った。ハンセン指数は一時20000ポイントを割り込んだが、終値では同水準を回復した。上海総合指数は1週間で1.1%安と3週続落。英 EU 離脱派の勝利でリスク回避の売りが膨らんだ。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、英 EU 離脱ショックで先行き不透明感

香港市場は弱含みの展開か。英 EU 離脱ショックを受けて EU の弱体化や EU 加盟国への連鎖ドミノに対する警戒感が強まっており、リスク回避の売りが続きそうだ。一方で米国の追加利上げ観測が後退していることは一定の下支え材料。金融市場の混乱が続くようであれば各国中央銀行による協調介入の可能性もあり得る。本土市場も世界的にリスク回避姿勢が強まる中で弱含みの展開が見込まれる。ただ、7月1日発表の製造業PMIが予想外に強い内容だった場合には持ち直す展開となりそうだ。

▼今週の期待材料

- ◆7月1日に香港特別行政区設立記念日、記念日に合わせて「深港通」の導入が発表される可能性も
- ◆英 EU 離脱ショックで米国の利上げ時期がさらに遅れる公算、一部には利下げ予想も
- ◆英 EU 離脱ショックで市場の混乱が続くようなら、各国中央銀行が協調介入に踏み切る可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆英国投票で EU 離脱派が勝利、EU 加盟国への連鎖ドミノに対して警戒感強まる公算
- ◆スコットランドが英国からの独立を求める住民投票を準備、求心力低下で英連合王国解体の危機が再浮上
- ◆英 EU 離脱ショックで米ドル高・人民元安の流れが加速、中国からの資金流出懸念が高まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 山東墨龍石油機械 (00568) : 7月1日に「深港通」発表の可能性、AH 価格差縮小へ
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 鉄鋼業界で大型再編の動き、石炭業界でも期待高まる公算
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 英 EU 離脱でリスク回避姿勢鮮明、金価格上昇が追い風に
- ◇ 茂業国際 (00848) : 内モンゴル自治区の小売業者の株式70%の取得を完了
- ◇ SMIC (00981) : イタリアの半導体ファウンドリーを買収、海外事業拡大へ
- ◇ 中国宏橋 (01378) : 山東省のアルミナメーカーを総額21.2億円で買収
- ★ 長江和記実業 (00001) : 英 EU 離脱で欧州事業の拡大戦略見直しの可能性も
- ★ HSBC (00005) : 英 EU 離脱で本社を置く英国事業の先行きに不透明感
- ★ 中国ガス (00384) : 28日に16年3月本決算を発表、市場予想は2%減益
- ★ 万科企業 (02202) : 大株主が王石会長ら現経営陣の解任を提案、臨時株主総会開催へ

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。